

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

人口に占める後期高齢者の比率が高くなってきており、フレイルの予防・改善が大きな課題となっています。新型コロナウイルス感染症の影響により、止まってしまっている地域事業の再開を支援していくなど、日々の生活の中に活動の場を確保していくことや栄養や口腔についての理解を深めていくことが必要となっています。地域支援者の入れ替わりや200戸近い新たな造成分譲地がみられていることなどから地域コミュニティに対する支援を進めていくことが重要と考えられます。地域において、学校や商店、医療機関や福祉施設などの連携をすすめる、障害を有する方や子育て世帯など、それぞれのニーズの解決に向けた取り組みを進めていくことが必要となります。

今年度の重点的な取組

新規	継続
----	----

—具体的な取組内容—

- | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | 様々な立場、世代にケアプラザの周知をすることを目的に、ホームページやツイッター、広報誌等を活用した周知を毎月定期的に行う。 |
| <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | コロナ禍によって、活動が停滞している、芹が谷・永谷地区の福祉ネットワーク活動が推進出来るよう、区役所、区社協と共同で支援を行う。 |
| <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | 3つの町内会館を活用した、0歳児の保護者と子どもを対象とした、「あかちゃんひろば」を5職種で連携して毎月1回開催する。 |
| <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 神奈川県立精神医療センターと共催でウォーキング会を利用して認知症の啓発やコグニサイズの体験会を行う。 |
| <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 他区のケアプラザと区をまたいだ地域の高齢者課題を共有し、地域ケア会議の開催を検討していく。 |

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和4年度横浜市芹が谷地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> サービス事業所やケアマネジャーの選定時は、複数の選択肢の中から利用者が選べるように分かりやすい資料を用いて説明する。 公正・中立性を確保することができるように、貸室利用希望が重複した場合は指定管理者が抽選を行い、予約結果の発信方法をホームページや1階掲示板に掲示し、誰もがタイミングで確認できるように取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 事故防止の研修を年1回開催し、安全指導や事故発生時の対応方法を学ぶ。ヒヤリハット作成後は、申し送りで情報共有し再発に努める。 個人情報保護の意識を高めるため研修を年1回実施し、チェックシートを用いて日頃の振り返りを行う。 個人情報データはパスワードロックし、個人情報に関わる書類は施錠できる棚に保管し漏洩防止に努める。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者本人が目標を理解したうえでその達成のために必要なサービスを主体的に利用して目標の達成に取り組んでいけるような計画を作成し、実施できている。	住み慣れた地域で生活を継続していくことができるようにサービスの調整やケアプランの作成を行う。ご利用者の意思を尊重し、複数のサービス事業所の情報提供に努める
職員体制	管理者兼社会福祉士、保健師、主任ケアマネジャー各1名(常勤兼務)介護予防プランナー2名(非常勤兼務)	管理者1名(常勤兼務)、主任ケアマネジャー3名(常勤専従2名、常勤兼務1名)、ケアマネジャー4名(常勤専従2名、非常勤兼務2名)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担			
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和4年度「横浜市芹が谷地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	20,278,341		20,278,341		20,278,341	横浜市より
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)	560,000		560,000		560,000	
雑入	93,000	0	93,000	0	93,000	
印刷代	10,000		10,000		10,000	
自動販売機手数料	80,000		80,000		80,000	
その他	3,000		3,000		3,000	
その他	0		0		0	
収入合計	20,931,341	0	20,931,341	0	20,931,341	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,240,341	0	10,240,341	0	10,240,341	
本俸	7,464,000		7,464,000		7,464,000	
社会保険料	1,002,000		1,002,000		1,002,000	
手当計	1,596,000		1,596,000		1,596,000	
健康診断費	25,000		25,000		25,000	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額	108,000		108,000		108,000	
その他	45,341		45,341		45,341	
事務費	3,576,000	0	3,576,000	0	3,576,000	
旅費	13,000		13,000		13,000	
消耗品費	309,000		309,000		309,000	
会議賄い費	9,000		9,000		9,000	
印刷製本費	105,000		105,000		105,000	
通信費	817,000		817,000		817,000	
使用料及び賃借料	17,000	0	17,000	0	17,000	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)	17,000		17,000		17,000	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	30,000		30,000		30,000	
職員等研修費	40,000		40,000		40,000	
振込手数料	32,000		32,000		32,000	
リース料			0		0	
手数料	66,000		66,000		66,000	
地域協力費			0		0	
その他	2,138,000		2,138,000		2,138,000	
事業費	1,696,000	0	1,696,000	0	1,696,000	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)	1,654,000		1,654,000		1,654,000	
その他			0		0	
管理費	4,292,000	0	4,292,000	0	4,292,000	
光熱水費	1,301,000		1,301,000		1,301,000	
清掃費	1,416,000		1,416,000		1,416,000	
機械警備費	252,000		252,000		252,000	
設備保全費	1,023,000	0	1,023,000	0	1,023,000	
空調衛生設備保守	176,000		176,000		176,000	
消防設備保守	66,000		66,000		66,000	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	781,000		781,000		781,000	
共益費			0		0	
その他	300,000		300,000		300,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	800,000	0	800,000	0	800,000	
事業所税			0		0	
消費税	800,000		800,000		800,000	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	21,078,341	0	21,078,341	0	21,078,341	
差引	△ 147,000	0	△ 147,000	0	△ 147,000	

自主事業費 収入	560,000	0	560,000	0	560,000	
自主事業費 支出	1,654,000	0	1,654,000	0	1,654,000	
自主事業 収支	△ 1,094,000	0	△ 1,094,000	0	△ 1,094,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	80,000	0	80,000	0	80,000	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	17,000	0	17,000	0	17,000	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	63,000	0	63,000	0	63,000	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度「横浜市芹が谷地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	25,096,000		25,096,000		25,096,000	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000		5,802,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	300,000		300,000		300,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			3,098,000		3,098,000	
雑入	456,000	0	456,000	0	456,000	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	21,000		21,000		21,000	
その他	435,000		435,000		435,000	
その他	3,098,000		3,098,000		3,098,000	
収入合計	34,906,000	0	34,906,000	0	34,906,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	28,937,000	0	28,937,000	0	28,937,000	
本俸	18,192,000		18,192,000		18,192,000	
社会保険料	3,792,000		3,792,000		3,792,000	
手当計	5,471,000		5,471,000		5,471,000	
健康診断費			0		0	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額	504,000		504,000		504,000	
その他	978,000		978,000		978,000	
事務費	2,448,000	0	2,448,000	0	2,448,000	
旅費	60,000		60,000		60,000	
消耗品費	370,000		370,000		370,000	
会議賄い費			0		0	
印刷製本費	110,000		110,000		110,000	
通信費	229,000		229,000		229,000	
使用料及び賃借料	5,000	0	5,000	0	5,000	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	5,000		5,000		5,000	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	26,000		26,000		26,000	
職員等研修費	186,000		186,000		186,000	
振込手数料	40,000		40,000		40,000	
リース料			0		0	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他	1,422,000		1,422,000		1,422,000	
事業費	1,497,000	0	1,497,000	0	1,497,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	386,000		386,000		386,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	327,000		327,000		327,000	
その他			0		0	
管理費	1,142,000	0	1,142,000	0	1,142,000	
光熱水費	380,000		380,000		380,000	
清掃費	301,000		301,000		301,000	
機械警備費	72,000		72,000		72,000	
設備保全費	269,000	0	269,000	0	269,000	
空調衛生設備保守	51,000		51,000		51,000	
消防設備保守	18,000		18,000		18,000	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	200,000		200,000		200,000	
共益費			0		0	
その他	120,000		120,000		120,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	34,150,000	0	34,150,000	0	34,150,000	
差引	756,000	0	756,000	0	756,000	

自主事業費 収入	300,000	0	300,000	0	300,000	
自主事業費 支出	867,000	0	867,000	0	867,000	
自主事業 収支	△ 567,000	0	△ 567,000	0	△ 567,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	21,000	0	21,000	0	21,000	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	5,000	0	5,000	0	5,000	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	16,000	0	16,000	0	16,000	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市芹が谷地区

<シートの保護について>
このシートに保護はかけていません。行・列の挿入・削除も可能です。

この事業区分により難しい場合は、列の追加や統合をしていただいて結構です。

年4月1日～ 年3月31日
(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入				4,092		4,092	28,716		28,716			0			0
	その他	0	0	0	5,556	0	5,556	328	0	328	0	0	0	0	0	0
	介護予防ケアマネジメント費			0	5,556		5,556	328		328			0			0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	9,648	0	9,648	29,044	0	29,044	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0	2,424		2,424	23,870		23,870			0			0
	事務費			0	172		172	999		999			0			0
	事業費			0			0			0			0			0
	管理費			0	74		74	489		489			0			0
	その他			0	4,884	0	4,884	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	4,884		4,884			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	7,554	0	7,554	25,358	0	25,358	0	0	0	0	0	0
	収支 (A) - (B)	0	0	0	2,094	0	2,094	3,686	0	3,686	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。
 ※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	せりかふえ	令和2年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	開所当初から要望が寄せられている地域の方の気楽な居場所です。高齢者を中心に参加者を募り、子育て中の方、小中学生も参加し多世代交流の場、気軽に参加できる場をボランティアと一緒に創造しています。	5：地域		毎週土曜日10:00～11:30に開催。 1 地域の身近な居場所としてボランティアを招いて、コーヒー、お菓子を提供。		
2	未就学児の遊び場たんぼぼ	平成23年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子育て中の親子が安心して過ごせる場を定期開催することで、「この日ケアプラザにいけば、遊び場がある」「この日行けば相談できる」という安心感と、居場所としての定着を目指します。また、事業を通じて、子育て世代のニーズ把握を進め、新たな事業のヒントを得る場としても活用します。	3：養育者及び乳幼児		毎週水曜日、9:30から多目的室を未就学児の遊び場として開放、実施しました。必ず職員が入り、手遊びや、玩具を使った交流を図る。また、定期的なアンケートや直接ヒアリングを行い、ニーズ調査を行いました。		
3	ドレミファクラブ	平成25年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	体を動かし、歌を歌ったり、楽器を演奏するなどプログラムを通じて、自主的な介護予防を行います。	1：高齢者		6回コース終了後、毎月開催する定期的な教室として開催しました。 2 打楽器等を使って頭と体を使った認知症予防プログラムや、誰でも楽しめる発語療法を1.5Hの内容で行っています。		
4	健康囲碁	平成25年	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	貸館団体が主体となったケアプラザとの共催事業です。団体と地域とのかかわる機会を提供し、特にひきこもりがちな男性の地域に出るきっかけとして活用します。また、子ども達の参加を促し、世代間交流が出来る場としても活用します。	5：地域		毎週火曜日に開催。 準備から指導等、貸館団体が主体的に実施しており、様々なボランティア活動の担い手づくりを行う。		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
5	芹が谷ステーション	平成30年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子育て中の男性にケアプラザを知っていただくきっかけとして開催します。また、参加者同士の交流を通じてパパの繋がりを目指します。	3：養育者及び乳幼児		毎月第3日曜日、9：30～11：30の時間に開催。多目的ホールを広く使ってブラールで親子で遊び、親同士の交流も図る。		
7	町のお医者さんと語ろう	平成23年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	協力医による講演会、茶話会を第3水曜日に開催します。季節に流行する病気やその予防等を学ぶ機会として気軽に相談できる場を目指します。	5：地域		第3水曜日に定期開催。茶話会では、日頃聞けない病気のことや体調管理の事等、協力医が積極的に輪に入っていた事で、気軽に相談できる茶話会にする。年度で数回、多目的ホールを使用して、講演会を開催していく。		
8	芹力アップ教室	平成24年	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	介護予防を目的としたパワーリハビリを用いた運動プログラムです。運動の場としてだけでなく、仲間作り・居場所、地域に出るきっかけとして開催します。また、一人一人が目標を持って活動できるよう、生き生きと生活できることを目標に実施します。	1：高齢者		法人の人材活用の一環でPTIによるパワーリハビリの講話を行い、より専門的な助言を行う。事業終了後も定期的な活動に繋がられるよう、支援し、新たな仲間作りのきっかけにする。		
9	春の子どもリユース市	平成27年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	未就学児の遊び場たんぼぼの周知や芹が谷ステーション等、ケアプラザ事業と保護者同士の関係づくりを目的とする。第一子はもちろん第二子以降の方にも来館していただけるように、保護者同士、縦の繋がり(先輩ママ)作りを促し、互いに相談し合える関係づくりを目指している。	3：養育者及び乳幼児		使わなくなった洋服、本、玩具などを展示し、ほしいものを持って帰って頂く。使わなくなったからと言って捨ててしまうのではなく、必要としている方にもう一度使っていただくことにより物の大切さ、エコ活動にもつながると考えられる。また、次の世代へつなげる事で、保護者同士の縦の関係づくりのきっかけになり、相談しあえる関係作りも進める。		
10	秋の子どもリユース市	平成28年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	未就学児の遊び場たんぼぼの周知や芹が谷ステーション等、ケアプラザ事業と保護者同士の関係づくりを目的とする。第一子はもちろん第二子以降の方にも来館していただけるように、保護者同士、縦の繋がり(先輩ママ)作りを促し、互いに相談し合える関係づくりを目指している。	3：養育者及び乳幼児		使わなくなった洋服、本、玩具などを展示し、ほしいものを持って帰って頂く。使わなくなったからと言って捨ててしまうのではなく、必要としている方にもう一度使っていただくことにより物の大切さ、エコ活動にもつながると考えられる。また、次の世代へつなげる事で、保護者同士の縦の関係づくりのきっかけになり、相談しあえる関係作りも進める。		

■ 事業		■ 事業の性質	
1 : 地域活動交流事業	2 : 地域包括支援センター運営事業	1 : 優先的に取り組みが求められる事業	
3 : 生活支援体制整備事業	4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)	2 : 福祉保健活動に発展させることを	
6 : 共催 (2と3)	7 : 共催 (1と2と3)	ねらいとした事業	

■ 主な対象者、従たる対象者		
1 : 高齢者	2 : 障害児・者	3 : 養育者及び乳幼児
4 : 子ども・青少年	5 : 地域	6 : 事業者
7 : その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
11	行政書士相談会	平成24年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	成年後見制度や遺言、相続などに関する相談会を通し、ニーズの掘り起こしと権利擁護の啓発を行います。また、専門組織と共催することで、ネットワークを強化を目指します。	5: 地域		成年後見制度や遺言、相続などに関する相談会を通し、ニーズの掘り起こしと権利擁護の啓発を行います。また、専門組織と共催することで、ネットワークを強化を目指します。		
12	団体活動紹介展	平成30年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	芹が谷地域ケアプラザを日頃利用している団体の発表の場として開催します。発表する機会を提供することにより、日ごろの活動に対してやりがいを持っていただくこと、他団体との交流のきっかけとして活用します。	5: 地域		フラダンスやコーラスなどのステージ発表を動画で撮影し、上映をする。絵画などの手作りの作品展示ブースを設ける。		
13	団体交流会	平成30年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	芹が谷ケアプラザ利用団体同士、顔合せて情報交換する事で、お互いの活動を知り、繋がりを持つきっかけにさせていただく。また、包括支援センターなどの機能紹介を通じて、より使いやすいケアプラザとして周知します。	5: 地域		ケアプラザの役割の説明の他、包括支援センターについて、年末年始の閉館予定や、災害時の対応について周知を図る。		
14	年末大掃除	平成27年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	日頃貸館利用している団体が、ケアプラザを自分達の活動場所と自覚して頂くため、ボランティア活動の一環として実施する事で、自分達に出来るボランティア活動を考えるきっかけとします。	5: 地域		主に、日ごろ使っている部屋を中心に大掃除を開催。同じ部屋を利用している団体同士で清掃の担当を分けて、互いに知りあうきっかけにする。		
15	せりがや健康フェスタ	平成29年	4: 共催 (1と2)	2: 発展させるねらい	ケアプラザの普及啓発を目的に、法人の人材活用を進め、認定看護師による講演会や福祉用具の展示会を行う事で、元気なうちから医療や福祉の情報を得ると共に、ケアプラザを知っていただき、定期的な活用に繋げる	5: 地域		・認定看護師によるACPの講演会 ・近隣事業所による福祉用具の展示 ・看護師による健康相談		
16	みんなのいこい場	平成30年	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	だれでも参加しやすい居場所として開催します。同日にそよ風のパン販売を実施し、日頃ケアプラザをご利用いただいていない方への周知としても活用します。	5: 地域		スティックのお茶やコーヒー等をセルフ式で提供。一人で来館された方にも過ごしやすいよう、傾聴ボランティアを配置し対応する。(シニアボランティアポイントを活用)		
17	エンディングノート講座	平成31年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域の方たちにご自分のこれからの人生を考えるきっかけとして、港南区版エンディングノートの普及啓発を行う。	5: 地域		1 港南区版エンディングノートの書き方と内容の説明		

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
18	芹が谷レコード喫茶	令和元年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	男性の居場所づくり、及び男性の支援者を募る。	5:地域		レコードを聴きながら、手入れコーヒーを提供する。 7 参加型にするため、事業の後半は曲をリクエストしてもらう。		
19	ひまわりホルダー	平成28年	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	高齢者が安心して暮らすための見守り事業	5:地域		29年度から港南区9ヶアプラザが各包括エリアを対象に実施しています。 1 登録希望者にホルダー及びマグネットを活用し、いざという時のお守りとして、活用いただいています。		
20	ミドルリフレッシュ	令和元年	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	夜間の体操教室として実施。ケアプラザに日頃来館が少ない、ミドル世代を巻きこんでの事業を行い、若い担い手を発掘する。	5:地域		講師を招いて体操を行う。ミドル世代からシニア世代まで、多世代が交流しており、様々な世代の居場所づくりにもなっている。 ミドル世代は担い手へ、シニア世代は介護予防等、参加者の目的に応じた体操教室として展開されている。		
21	やさしいヨガ	平成30年	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	高齢者を中心に、働く世代も対象として、健康づくり、介護予防のための運動のきっかけをつくる	5:地域		1 毎週月曜日13:00～講師を招いてヨガを行う。		
23	コグニサイズ	令和3年	4:共催(1と2)	2:発展させるねらい	介護予防とコミュニティ形成目的にコグニサイズを行う。 神奈川県立精神医療センターの職員を講師に招き、頭を使いながら運動を行う。	1:高齢者		毎月第1・3木曜日に神奈川県立精神医療センターの職員を招いて、コグニサイズを行う。		
24	せりがやあかちゃんひろば	令和3年	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	芹が谷コミュニティでとてと共催で0歳児と保護者を対象とした、遊び場を開催する。0歳児を育てている母親同士のつながりづくりを目的とする。	3:養育者及び乳幼児		5 毎月第2金曜日に3つの町内会館を順番に回り開催。親同士やスタッフとのコミュニティの場を提供する。		
25	子ども自習室	平成28年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域ケアプラザを小学生・中学生に周知するきっかけ作りとして開催。ケアプラザでクールシェアを行う。	4:子ども・青少年		1階の部屋を開放し、自習・読書など静かに過ごすスペースとして提供。		